

事業の特徴

1. カーボンクレジット取引の健全な発展に寄与



実体のないグリーンハウスガス(CO₂含む)削減効果を主張するグリーンウォッシュ問題が取り沙汰される中、同社のリスクスコアリングにより透明性を確保することで都内のカーボンクレジット取引の健全な発展に貢献。

2. ブロックチェーン技術による流動性の高い市場



ブロックチェーン技術を活用した取引システムを構築し、スマートコントラクト等による流動性の高い市場を実現。

3. プラットフォームローンチ済み



取引所のベータ版が公開されており、実際にカーボンクレジットの売買が開始されている。

マッチングニーズ

求める
都内企業像

- 同社への融資を行ってくれるベンチャーキャピタルなど（銀行など）

実現
したいこと

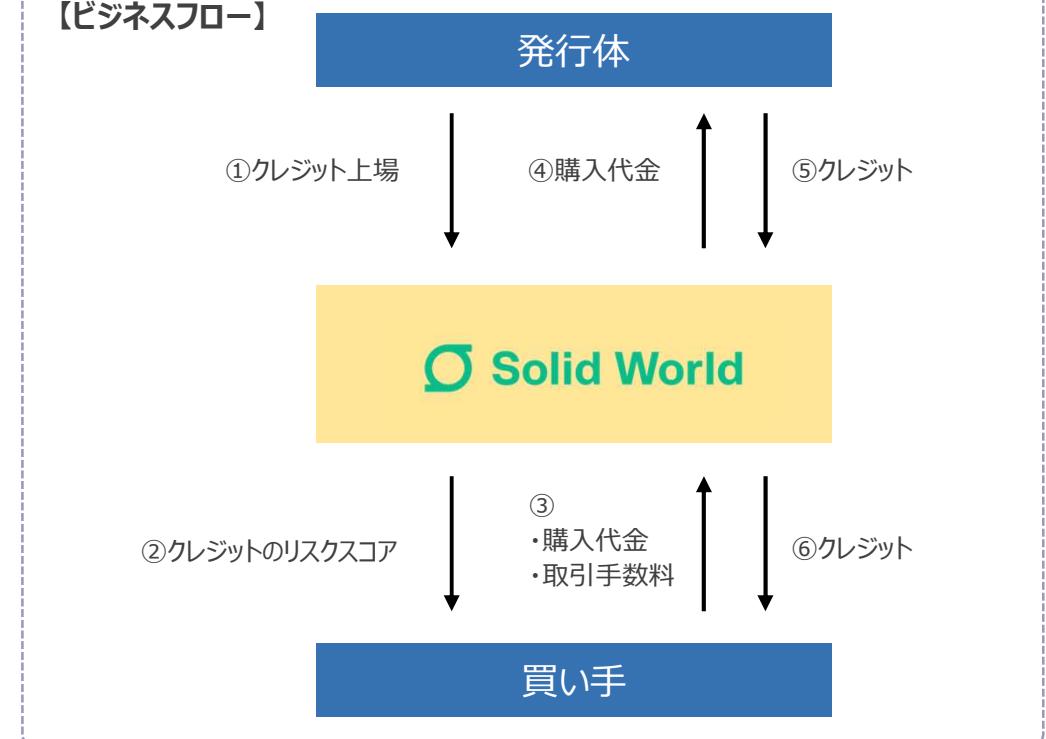
- 融資による自社サービスの拡大
- 2024年8-9月ごろにプレシード～Aシリーズ規模の資金調達を目指している

事業概要（サービス／製品）

- マングローブ再生プロジェクトに特化したカーボンクレジット取引所（自主取引市場）を運営。マングローブ再生プロジェクトに特化した独自のリスクスコアリングモデル“CRISP(Carbon Risk Identification Scoring Principles)”を開発し、投資家に向けたクレジットのリスクスコアを同取引所内で提供
- 上場手数料や取引手数料を収受



【ビジネスフロー】



事例

実施概要

**東京金融賞2023
金融イノベーション部門 支援プログラムに参加**

- 画期的な金融商品やサービスの開発を目指すフィンテック企業や、ESG投資で優れた取組を実践する事業者を募集、表彰する「東京金融賞」にて、支援プログラムに選出

TOKYO
FINANCIAL
AWARD



詳細

関連URL

詳細：
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000004673.000052467.html>

実施概要

SCBグループ、KlimaDAOとパートナーシップ提携

- 透明で中立的な公共インフラで世界規模で気候変動対策に取り組むKlimaDAOと低炭素コモディティ企業StarCB（SCB）は、プリペイド方式カーボンクレジットの流動性プールを開始
- 今回発表された新たな流動性プールでは、5万4,050トンのカーボンと100万ドル以上の資金で開始することに

 KlimaDAO

 SCB



詳細

関連URL

詳細：<https://x.gd/AyGhx>

会社概要

■ 業種分類：金融・フィンテック

HP：
<https://www.solid.world/>



■ 日本への進出体制

日本支社有無	無	日本語対応	不可
日本での検討状況	独自のリスクコアリングモデルCRISPにより、都内のカーボンクレジット取引の健全な発展に貢献するため、東京のニーズは高いと推測		
その他			

■ 会社概要

社名	Earthtide Labs OÜ		
会社HP	https://www.solid.world/		
所在地		エストニア/タリン	
設立年	2021	従業員数	9名
資本金	—	出資	エンジエル、VC、その他金融機関
主な事業内容	マングローブ再生プロジェクトに特化したカーボンクレジット取引所を運営。(アーリーステージ)		
事業パートナー・主要顧客	導入先：Vlinder（オーストリア）、ALLCOT（スイス）、Taavet+Sten（エストニア）		
海外展開状況	—		
資金調達実績	プレシード～Aシリーズ規模の資金調達を目指している		